



悪魔が  
来る！





## ■Introduction■

こんにちわ、暁しめじ…もとい、暁てとらです。  
そんなわけで、今回は歩く邪仙こと、青娥娘々がメイン  
だったりします。

おまけに久しぶりのフルカラー本となりました!

はじめに青娥にゃんを見た時は特に何も思わなかった  
のですが、気づいたら好きになっていましたw  
ワゲゲの…

そんなわけで、お楽しみ頂けると幸いです。



ある日  
起きたら知らないお姉さんが  
股の所に居ました——

ん……ちゅ……

あら、お早う御座います

うわ!?  
ちよ、ちよっと何を  
やってるんですか!

あん♡  
もう、暴れちゃ……

らめれすよ

あ、申し遅れました  
私、通りすがりのただの邪仙  
青娥娘々と申します

貴方、溜まってらっしゃるようなので  
少し別けて貰おうかと

くっああっ!!

まあ、犬に噛まれたとでも思って  
楽にして下さいね



細かい事は置いておいて  
今は楽しみましょう？

コッチも元気ですので  
まずは挟んであげますね

くっばい暖かい



くあつ！  
そんなところおつ

ん！  
おっぱい火傷しちゃいそうですわ

うふふ、敏感なんですわね

こんなにピクピク  
してます

っ……！  
柔らかく包み込まれるっ



あ  
はあっ

可愛らしい声を  
あけて…

あはっ

むん

もう…イキそうなんですか？

あ…はい…  
でちやいそいで…

むん



くうっ！

あん♡

んん

勢い良く  
射精しちゃってるっ

あ…ふ…♡

んん



は…あ…

こんなに一杯  
溜めてたのですね

ん…美味し♡

ちよっとだけのつもり  
だったのですが

私も気分が乗って来て  
しまいましたわ

んん



それにしてもこの大きさ  
夫の物より…

ふふ、まだまだ溜まってそうですわ  
どれ位出るのかしら？

あらあら、ちよつと口が  
滑ってしまいました

今のは気にしないで下さい

え、今なんて…



今大事なのは此方でしょうか？

あつ…く…  
おつき…

ナカを押し上げられる  
感覚、久しぶりだわ…んっ

はあ♡

青娥さんの膣  
絡み付いて…くっ

あ

アツクッ



コレすごく良いのおっ

や……これえ……

は……あッ

あッ

気持ちいい所に  
当たってえ……るうッ

は……くっ

ぐっ  
いきなり激しっ!?

んんん

あッ

あッ



だって腰が勝手に  
動いちやうんですもの

貴方のちんぽ気に入っちゃった

あッ  
んっ!!

キョンシーにして  
飼っちゃいたい位っ!

くああッ  
そんっなっ……!

わあ

すん

んあッ

ナカ気持ちよすぎるっ

アッ

わあ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ



あふふ…  
いいじゃないですか  
快楽に溺れるというのも

ふふ、そう考えたら

私も昇ってしまいますわっ

締め付けがまた  
キツく…

も、もう…

射精…るっ!!

ああっ

子宮蹂躞されちゃうわっ

奥に熱いのが  
来てるの分かる…

もっど…  
もっと満たして…

あゝ

くう…  
な、中に吸い出されて…!!

ニどあつ、  
はうッ…

うわきまんこ  
気持ち良いのおっ

貴方いいわあ…

はあ…

まだ袋に残っているみたいですから  
もう少し頑張ってくださいね

はあ

せーえきナカでぐちやくちやに  
なってるよお…

んっ!!

あら…ぐちやあ

だめえ…  
赤ちやん出来ちやう!

せ、青娘さん、まだ  
射精したばかりで敏感…

あ、ぐう!

そんなっ  
青娘さん止め…

わたし…わ…あッ  
わるいじゃせんな…のお!

ナカにほしいよおっ…

だめだとわかっていても  
こしうごいちやうのおっ!

も、もう我慢があ…



射精してっ  
はやくらしてえっ

ひとつまんこに  
子種汁射精してえッ!!

じゃせんわるいまんこっ

わっ  
あッ

あッ  
あッ  
あッ

あッ

は



うああっ射精てしまっ

せ...青娘さ...  
俺もう...

は...

あら、何を行っているんです？

喘まれた犬に骨まで  
しゃぶり尽くされる事もあるんですよ。

は...

はあ

その後枯れるまで搾り取られました

グチュ…ヌチャ…スチュ…  
「く、あぁっ…ま、また射精…るっ!!!」  
ビュツ!! ビュクツ!! ビュルルツルルツ!!

「あら、勿体無い。まだこんなに一杯射精ますのね」  
「せ、青娥さん…もう…出な…」

「貴方が協力してくれるっていうから頑張りましたのに」

「そうっ…聞いてたけど…あ、くっ!!」  
「あん♡ 私のおっぱい見せたらまた大きくなりましたね」  
「っ…!!…あッ!!」

「さあ、貴方の精力を私に下さい」  
「あぐっ!! で…射精るツツツ!!!!」

ドブツ!! ビュツ!! ビュクン!!!

「あ…はぁっ…一杯…出ましたね♡」  
ジュル…ニユクツ…ニチャア…

「ん…美味しい。力が満ちできますわ」  
「も…これ以上…は…あ…」

「あらあら、これで終わりだなんて悪い子悪い子♡」  
「貴方の全部絞ってもらいますわ」

「うぁ…やめ…」

ビュツビュクン!!  
ビュツ!! ビュルルルツ!!

「うふふ、可愛いものですね…」





illustration: ちろり庵





■Afterword■

それにしてもこの邪仙、ノリノリである——  
というわけで、最後まで見ていただきありがとうございました！  
邪仙いいよね、エロくて。  
まだ青娥にゃんは描きたいなーと思っているので、その内また、  
本を作るかもしれません。今度はちっちゃな青娥にゃんとか！  
ゆかりんとか衣玖さんとかおねーさんキャラに色々される本とか  
もいいかもしれませんね。  
それでは、また次の本で出会える事を——。



■ 壁 抜 け 邪 仙 が や っ て く る ! ■

2 0 1 2 年 0 5 月 2 7 日 発 行

著 者

暁 て と ら

発 行

Lagrangian-POINT (ラ グ ラ ン ジ ュ ポ イ ン ト)



印 刷

**SUN GROUP**

<http://www.sungroup.co.jp/>

HP

<http://lagpoint.sakura.ne.jp/>

e-mail

[tetora@lagpoint.sakura.ne.jp](mailto:tetora@lagpoint.sakura.ne.jp)

補 足 事 項

18 歳 以 下 購 入 閱 覧 禁 止

本誌の内容をネットワーク上に閲覧可能状態にすることを禁じます。

上記事項を守られない場合、何処かの仙人に悪い事される可能性があるのでご注意下さい。



Lagrangian-Point